

沖縄県より、セグロウリミバエまん延防止対策に関するお知らせ

- ▶沖縄県内では、海外から侵入したの害虫であるセグロウリミバエが確認されております。
- ▶セグロウリミバエが確認されている地域では、当害虫に対して、別紙に掲載した品目で設定された農薬及び使用基準で防除が行えます。
- ▶セグロウリミバエに対する農薬の散布についてのご相談や疑わしい虫を発見した際は、沖縄県病害虫防除技術センターへご連絡ください。

※リストに掲載されている農薬はセグロウリミバエに対して登録はありませんが、沖縄県では植物防疫法第29条第1項の規定による防除を行うために使用する農薬として設定しており、セグロウリミバエの防除目的の使用が可能です。

※記載の使用基準（希釈倍率、使用方法、使用時期、散布量、回数）を順守してください。

※農薬を使用する際には、ラベルに記載されている内容をかならず確認してください

～R7年12月に追加した農薬は太字で記載しています。～

【品目】	頁		頁
・にがうり	2	・ししとう	15
・にがうり（施設栽培）	2	・とうがらし類	15
・きゅうり	3	・とうがらし類（ししとうを除く）	15
・きゅうり（施設栽培）	4	・とうがらし類（甘長とうがらしを除く）	15
・とうがん	6	・甘長とうがらし	16
・すいか	7	・ピーマン	17
・メロン	9	・ピーマン（施設栽培）	18
・食用へちま	10	・ピーマンおよびとうがらし類	18
・うり類（漬物用）	10	・トマト	19
・うり類（成熟、ただしすいか、メロンを除く）	11	・ミニトマト	21
・うり類（未成熟）	11	・パッションフルーツ	23
・ズッキーニ	11	・ピタヤ（ドラゴンフルーツ）	23
・まくわうり	11	・パパイア	23
・しろうり	12	・グアバ	23
・さやいんげん	13	・すもも	24
・豆類（未成熟）	13	・小粒核果類	25
・豆類（未成熟、ただしえだまめを除く）	14	・小粒核果類（うめを除く）	25
・豆類（未成熟、ただし未成熟ソラマメを除く）	14		
・豆類（未成熟、ただしえだまめ、さやえんどうを除く）	14		

【連絡先】

沖縄県病害虫防除技術センター Tel：098-886-3880

沖縄県農林水産部営農支援課 Tel：098-866-2280

【使用農薬リスト】

○にがうり

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	本剤の使用回数	総使用回数	農薬の種類
ダントツ水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	4回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、散布は3回以内) ※クロチアニジンを含む農薬の総使用回数	クロチアニジン水溶剤
協友ダントツ水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アルバリン顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	3回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内) ※ジノテフランを含む農薬の総使用回数	ジノテフラン水溶剤
スタークル顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
ホクコースタークル顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
三井東庄アルバリン顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
モスピラン顆粒水溶剤	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※アセタミプリドを含む農薬の総使用回数	アセタミプリド水溶剤
日農モスピラン顆粒水溶剤	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アクタラ顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫7日前まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※チアメトキシサムを含む農薬の総使用回数	チアメトキシサム水溶剤
クミアイコルト顆粒水和剤	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※ピリフルキナゾンを含む農薬の総使用回数	ピリフルキナゾン水和剤
コルト顆粒水和剤	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
一農マラソン乳剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※マラソンを含む農薬の総使用回数	マラソン乳剤
サンケイマラソン乳剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
クミアイトレボン乳剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※エトフェンブロックスを含む農薬の総使用回数	エトフェンブロックス乳剤
サンケイトレボン乳剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
トレボン乳剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アフーム乳剤	2,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※エマメクテン安息香酸塩を含む農薬の総使用回数	エマメクテン安息香酸塩乳剤
プレオフロアブル	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※ピリダリルを含む農薬の総使用回数	ピリダリル水和剤

○にがうり（施設栽培）

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	本剤の使用回数	総使用回数	農薬の種類
アドマイヤー水和剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内(定植時の土壌混和は1回以内) ※イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数	イミダクロプリド水和剤
クミアイアドマイヤー水和剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アドマイヤー顆粒水和剤	10,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内(定植時の土壌混和は1回以内) ※イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数	イミダクロプリド水和剤
クミアイアドマイヤー顆粒水和剤	10,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			

○きゅうり

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	本剤の使用回数	総使用回数	農薬の種類
ダントツ水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	4回以内(育苗期の株元処理及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計3回以内)※クロチアニジンを含む農薬の総使用回数	クロチアニジン水溶剤
協友ダントツ水溶剤	2,000倍		収穫前日まで	100～300L/10a			
アルバリン顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	4回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、定植後の株元散布は1回以内、散布は2回以内)※ジノテフランを含む農薬の総使用回数	ジノテフラン水溶剤
スタークル顆粒水溶剤	2,000倍		収穫前日まで	100～300L/10a			
ホクコースタークル顆粒水溶剤	2,000倍		収穫前日まで	100～300L/10a			
三井東圧アルバリン顆粒水溶剤	2,000倍		収穫前日まで	100～300L/10a			
モスピラン顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	5回以内(粒剤の定植時までの処理は1回以内、2%粒剤の定植後の株元散布は1回以内、散布、くん煙及び1%粒剤の株元散布は合計3回以内)※アセタミプリドを含む農薬の総使用回数	アセタミプリド水溶剤
日農モスピラン顆粒水溶剤	2,000倍		収穫前日まで	100～300L/10a			
アグロスリン水和剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	5回以内	5回以内 ※シベルメトリンを含む農薬の総使用回数	シベルメトリン水和剤
クミアイアグロスリン水和剤	1,000倍		収穫前日まで	100～300L/10a			
日農アグロスリン水和剤	1,000倍		収穫前日まで	100～300L/10a			
アクタラ顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	4回以内 (定植時までの処理は1回以内、散布は3回以内) ※チアメトキサムを含む農薬の総使用回数	チアメトキサム水溶剤
日曹スカウトフロアブル	2,000倍		収穫前日まで	100～300L/10a	4回以内	4回以内 ※トラロメトリンを含む農薬の総使用回数	トラロメトリン水和剤
テルスターフロアブル	4,000倍		収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※ビフェントリンを含む農薬の総使用回数	ビフェントリン水和剤
I S Kテルスターフロアブル	4,000倍		収穫前日まで	100～300L/10a			
クミアイコルト顆粒水和剤	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※ピリフルキナゾンを含む農薬の総使用回数	ピリフルキナゾン水和剤
コルト顆粒水和剤	4,000倍		収穫前日まで	100～300L/10a			
クミアイマブリック水和剤 20	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※フルバリネートを含む農薬の総使用回数	フルバリネート水和剤
マブリック水和剤 20	4,000倍		収穫前日まで	100～300L/10a			
一農マラソン乳剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※マラソンを含む農薬の総使用回数	マラソン乳剤
サンケイマラソン乳剤	1,000倍		収穫前日まで	100～300L/10a			
マラソン粉剤 3	3kg/10a	散布	収穫前日まで	—	3回以内	3回以内 ※マラソンを含む農薬の総使用回数	マラソン粉剤
トレボン乳剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※エトフェンブロックスを含む農薬の総使用回数	エトフェンブロックス乳剤
クミイトレボン乳剤	1,000倍		収穫前日まで	100～300L/10a			
サンケイトレボン乳剤	1,000倍		収穫前日まで	100～300L/10a			
アフーム乳剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※エマメクチン安息香酸塩を含む農薬の総使用回数	エマメクチン安息香酸塩乳剤

スピノエース顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※スピノサドを含む農薬の総使用回数	スピノサド水和剤
日産スピノエース顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
クミアイスピノエース顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
ブレオフロアブル	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※ピリダリルを含む農薬の総使用回数	ピリダリル水和剤
アニキ乳剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※レビメクチンを含む農薬の総使用回数	レビメクチン乳剤
ディアナSC	2,500倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※スピネトラムを含む農薬の総使用回数	スピネトラム水和剤

○きゅうり(施設栽培)

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	本剤の使用回数	総使用回数	農薬の種類
アドマイヤーフロアブル	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	4回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び常溫燻霧は合計3回以内) ※イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数	イミダクロプリド水和剤
クミアイアドマイヤーフロアブル	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アドマイヤー水和剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	4回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び常溫燻霧は合計3回以内) ※イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数	イミダクロプリド水和剤
クミアイアドマイヤー水和剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アドマイヤー顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	4回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び常溫燻霧は合計3回以内) ※イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数	イミダクロプリド水和剤
クミアイアドマイヤー顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			

○かぼちゃ

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	本剤の使用回数	総使用回数	農薬の種類
ダントツ水溶剤	2,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a	3回以内	4回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、散布は3回以内) ※クロチアニジンを含む農薬の総使用回数	クロチアニジン水溶剤
協友ダントツ水溶剤	2,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a			
アルバリン顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	3回以内(定植時の土壌混和及び育苗トレイへの灌注は合計1回以内、散布は2回以内) ※ジノテフランを含む農薬の総使用回数	ジノテフラン水溶剤
スタークル顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
ホクコースタークル顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
三井東圧アルバリン顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
日産エルサン乳剤	1,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※P A Pを含む農薬の総使用回数	P A P 乳剤
ホクコーエルサン乳剤	1,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a			
日農エルサン乳剤	1,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a			
モスピラン顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	3回以内(粒剤の定植時までの処理は1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計2回以内) ※アセタミプリドを含む農薬の総使用回数	アセタミプリド水溶剤
日農モスピラン顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アドマイヤーフロアブル	4,000倍	散布	収穫前日まで (ただし、露地栽培については着果後)	100～300L/10a	2回以内	3回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内) ※イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数	イミダクロプリド水和剤
クミアイアドマイヤーフロアブル	4,000倍	散布	収穫前日まで (ただし、露地栽培については着果後)	100～300L/10a			
アドマイヤー顆粒水和剤	10,000倍	散布	収穫前日まで (ただし、露地栽培については着果後)	100～300L/10a	2回以内	3回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内) ※イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数	イミダクロプリド水和剤
クミアイアドマイヤー顆粒水和剤	10,000倍	散布	収穫前日まで (ただし、露地栽培については着果後)	100～300L/10a			
クミアイコルト顆粒水和剤	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※ピリフルキナゾンを含む農薬の総使用回数	ピリフルキナゾン水和剤
コルト顆粒水和剤	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
クミアイマブリック水和剤 20	4,000倍	散布	収穫21日前まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※フルバリネットを含む農薬の総使用回数	フルバリネット水和剤
マブリック水和剤 20	4,000倍	散布	収穫21日前まで	100～300L/10a			
一農マラソン乳剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	5回以内	3回以内 ※マラソンを含む農薬の総使用回数	マラソン乳剤
サンケイマラソン乳剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
マラソン粉剤 3	3kg/10a	散布	収穫前日まで	—	5回以内	5回以内 ※マラソンを含む農薬の総使用回数	マラソン粉剤
トレボン乳剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※エトフェンブロックスを含む農薬の総使用回数	エトフェンブロックス乳剤
クミアイトレボン乳剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
サンケイトレボン乳剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アフファーム乳剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※エマメクチン安息香酸を含む農薬の総使用回数	エマメクチン安息香酸塩乳剤
ディアナSC	2,500倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※スピネトラムを含む農薬の総使用回数	スピネトラム水和剤

〇とうがん

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	本剤の使用回数	総使用回数	農薬の種類
ダントツ水溶剤	2,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a	3回以内	4回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内) ※クロチアニジンを含む農薬の総使用回数	クロチアニジン水溶剤
協友ダントツ水溶剤	2,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a	3回以内	4回以内 (定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内) ※クロチアニジンを含む農薬の総使用回数	クロチアニジン水溶剤
スピノエース顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※スピノサドを含む農薬の総使用回数	スピノサド水和剤
日産スピノエース顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
クミアイスピノエース顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
ブレオフロアブル	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※ピリダリルを含む農薬の総使用回数	ピリダリル水和剤
ディアナSC	2,500倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※スピネトラムを含む農薬の総使用回数	スピネトラム水和剤

○すいか

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	本剤の使用回数	総使用回数	農薬の種類
ダントツ水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	4回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、散布は3回以内) ※クロチアニジンを含む農薬の総使用回数	クロチアニジン水溶剤
協友ダントツ水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アルバリン顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫7日前まで	100～300L/10a	2回以内	4回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、定植後の株元散布は1回以内、散布は2回以内)※ジノテフランを含む農薬の総使用回数	ジノテフラン水溶剤
スタークル顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫7日前まで	100～300L/10a			
ホクコースタークル顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫7日前まで	100～300L/10a			
三井東圧アルバリン顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫7日前まで	100～300L/10a			
日産エルサン乳剤	1,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※P A Pを含む農薬の総使用回数	P A P 乳剤
ホクコーエルサン乳剤	1,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a			
日農エルサン乳剤	1,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a			
モスピラン顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a	3回以内	4回以内(粒剤の定植時までの処理は1回以内、散布、くん煙及び定植後の株元散布は合計3回以内) ※アセタミプリドを含む農薬の総使用回数	アセタミプリド水溶剤
日農モスピラン顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a			
アドマイヤーフロアブル	4,000倍	散布	収穫3日前まで (ただし、露地栽培については着果後)	100～300L/10a	3回以内	4回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、散布は3回以内) ※イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数	イミダクロプリド水和剤
クミアイアドマイヤーフロアブル	4,000倍	散布	収穫3日前まで (ただし、露地栽培については着果後)	100～300L/10a			
アドマイヤー水和剤	2,000倍	散布	収穫3日前まで (ただし、露地栽培については着果後)	100～300L/10a	3回以内	4回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、散布は3回以内) ※イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数	イミダクロプリド水和剤
クミアイアドマイヤー水和剤	2,000倍	散布	収穫3日前まで (ただし、露地栽培については着果後)	100～300L/10a			
アドマイヤー顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫3日前まで (ただし、露地栽培については着果後)	100～300L/10a	3回以内	4回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、散布は3回以内) ※イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数	イミダクロプリド水和剤
クミアイアドマイヤー顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫3日前まで (ただし、露地栽培については着果後)	100～300L/10a			
アグロスリン水和剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	5回以内	5回以内 ※シベルメトリンを含む農薬の総使用回数	シベルメトリン水和剤
クミアイアグロスリン水和剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
日農アグロスリン水和剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アクタラ顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	4回以内 (粒剤の処理は1回以内、散布は3回以内) ※チアメトキサムを含む農薬の総使用回数	チアメトキサム水溶剤
日曹スカウトフロアブル	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	5回以内	5回以内 ※トラロメトリンを含む農薬の総使用回数	トラロメトリン水和剤
日農ハチハチフロアブル	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※トルフェンピラドを含む農薬の総使用回数	トルフェンピラド水和剤
ハチハチフロアブル	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
クミアイコルト顆粒水和剤	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※ビリフルキナゾンを含む農薬の総使用回数	ビリフルキナゾン水和剤
コルト顆粒水和剤	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
クミアイマブリック水和剤 20	2,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※フルバリネートを含む農薬の総使用回数	フルバリネート水和剤
マブリック水和剤 20	2,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a			
一農マラソン乳剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	6回以内	6回以内 ※マラソンを含む農薬の総使用回数	マラソン乳剤

サンケイマラソン乳剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
マラソン粉剤 3	3kg/10a	散布	収穫前日まで	—	6回以内	6回以内 ※マラソンを含む農薬の総使用回数	マラソン粉剤
トレボン乳剤	1,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※エトフェンプロックスを含む農薬の総使用回数	エトフェンプロックス乳剤
クミアイトレボン乳剤	1,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a			
サンケイトレボン乳剤	1,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a			
アフーム乳剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※エマメクテン安息香酸を含む農薬の総使用回数	エマメクテン安息香酸塩乳剤
スピノエース顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※スピノサドを含む農薬の総使用回数	スピノサド水和剤
日産スピノエース顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
クミアイスピノエース顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
ブレオフロアブル	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※ピリダリルを含む農薬の総使用回数	ピリダリル水和剤
アニキ乳剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※レビメクテンを含む農薬の総使用回数	レビメクテン乳剤
ディアナSC	2,500倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※スピネトラムを含む農薬の総使用回数	スピネトラム水和剤
明治ファインセーブフロアブル	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※フロメトキンを含む農薬の総使用回数	フロメトキン水和剤
ファインセーブフロアブル	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アベンジャーフロアブル	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
グレーシア乳剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※フルキサメタミドを含む農薬の総使用回数	フルキサメタミド乳剤

○メロン

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	本剤の使用回数	総使用回数	農薬の種類
ダントツ水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	4回以内(育苗期の株元処理及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計3回以内)※クロチアニジを含む農薬の総使用回数	クロチアニジン水溶剤
協友ダントツ水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アルバリン顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a	2回以内	3回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内) ※ジノテフランを含む農薬の総使用回数	ジノテフラン水溶剤
スタークル顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a			
ホクコースタークル顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a			
三井東圧アルバリン顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a			
日産エルサン乳剤	1,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a			
ホクコーエルサン乳剤	1,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a	4回以内	4回以内 ※P A Pを含む農薬の総使用回数	P A P 乳剤
日農エルサン乳剤	1,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a			
オリオン水和剤 4 0	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アドマイヤーフロアブル	4,000倍	散布	収穫3日前まで (ただし、露地栽培については着果後)	100～300L/10a	3回以内	4回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は3回以内) ※イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数	イミダクロプリド水和剤
クミアイアドマイヤーフロアブル	4,000倍	散布	収穫3日前まで (ただし、露地栽培については着果後)	100～300L/10a			
アドマイヤー水和剤	2,000倍	散布	収穫3日前まで (ただし、露地栽培については着果後)	100～300L/10a	3回以内	4回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は3回以内) ※イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数	イミダクロプリド水和剤
クミアイアドマイヤー水和剤	2,000倍	散布	収穫3日前まで (ただし、露地栽培については着果後)	100～300L/10a			
アドマイヤー顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫3日前まで (ただし、露地栽培については着果後)	100～300L/10a	3回以内	4回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は3回以内) ※イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数	イミダクロプリド水和剤
クミアイアドマイヤー顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫3日前まで (ただし、露地栽培については着果後)	100～300L/10a			
アグロスリン水和剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	5回以内	5回以内 ※シベルメトリンを含む農薬の総使用回数	シベルメトリン水和剤
クミアイアグロスリン水和剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
日農アグロスリン水和剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アクタラ顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	150～300L/10a	3回以内	4回以内 (定植時までの処理は1回以内、散布は3回以内) ※チアメトキシムを含む農薬の総使用回数	チアメトキシム水溶剤
日曹スカウトフロアブル	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	5回以内	5回以内 ※トラロメトリを含む農薬の総使用回数	トラロメトリ水和剤
クミアイコルト顆粒水和剤	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※ピリフルキナゾンを含む農薬の総使用回数	ピリフルキナゾン水和剤
コルト顆粒水和剤	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
クミアイマブリック水和剤 2 0	2,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※フルバリネートを含む農薬の総使用回数	フルバリネート水和剤
マブリック水和剤 2 0	2,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a			
一農マラソン乳剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※マラソンを含む農薬の総使用回数	マラソン乳剤
サンケイマラソン乳剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
マラソン粉剤 3	3kg/10a	散布	収穫前日まで	—	3回以内	3回以内 ※マラソンを含む農薬の総使用回数	マラソン粉剤

トレボン乳剤	1,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a	4回以内	4回以内 ※エトフェンプロックスを含む農薬の総使用回数	エトフェンプロックス乳剤
クミアイトレボン乳剤	1,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a			
サンケイトレボン乳剤	1,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a			
アフーム乳剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※エマメクテン安息香酸を含む農薬の総使用回数	エマメクテン安息香酸塩乳剤
スピノエース顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※スピノサドを含む農薬の総使用回数	スピノサド水和剤
日産スピノエース顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
クミアイスピノエース顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
ブレオフロアブル	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※ピリダリルを含む農薬の総使用回数	ピリダリル水和剤
アニキ乳剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	4回以内	4回以内 ※レビメクテンを含む農薬の総使用回数	レビメクテン乳剤
ディアナSC	2,500倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※スピネトラムを含む農薬の総使用回数	スピネトラム水和剤
グレーシア乳剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※フルキサメタミドを含む農薬の総使用回数	フルキサメタミド乳剤

○食用へちま

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	本剤の使用回数	総使用回数	農薬の種類
ダントツ水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	4回以内(定植時までの処理は1回以内、定植後の散布は3回以内) ※クロチアニジンを含む農薬の総使用回数	クロチアニジン水溶剤
協友ダントツ水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アクタラ顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※チアメトキサムを含む農薬の総使用回数	チアメトキサム水溶剤
スピノエース顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※スピノサドを含む農薬の総使用回数	スピノサド水和剤
日産スピノエース顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
クミアイスピノエース顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			

○うり類（漬物用）

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	本剤の使用回数	総使用回数	農薬の種類
アルバリン顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	3回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内) ※ジノテフランを含む農薬の総使用回数	ジノテフラン水溶剤
スタークル顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
ホクコースタークル顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
三井東庄アルバリン顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
モスピラン顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※アセタミプリドを含む農薬の総使用回数	アセタミプリド水溶剤
日農モスピラン顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
一農マラソン乳剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※マラソンを含む農薬の総使用回数	マラソン乳剤
サンケイマラソン乳剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アフーム乳剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※エマメクテン安息香を含む農薬の総使用回数	エマメクテン安息香酸塩乳剤

※うり類（漬物用）には、モーウイ(赤毛ウリ)、食用へちま、食用ひょうたん、シロウリ、漬物用すいか、漬物用まくわうり、漬物用メロン、とうかん、はやとうり、ゆがおを含む。

○うり類(成熟、ただし、すいか、刈を除く)

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	本剤の使用回数	総使用回数	農薬の種類
グレーシア乳剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※フルキサメタミドを含む農薬の総使用回数	フルキサメタミド乳剤

※うり類（成熟）には、かぼちゃ、すいか、漬物用すいか、ツノニガウリ、まくわうり、漬物用まくわうり、メロン、漬物用メロンを含む。

○うり類(未成熟)

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	本剤の使用回数	総使用回数	農薬の種類
グレーシア乳剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※フルキサメタミドを含む農薬の総使用回数	フルキサメタミド乳剤

※うり類（未成熟）には、モーウイ（赤毛ウリ）、エホボク、きゅうり、きゅうり（花）、食用ひょうたん、食用ヘチマ、しろうり、ズッキーニ、ズッキーニ（花）、とうがん、にがうり、はやとうり、ゆうがおを含む。

○ズッキーニ

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	本剤の使用回数	総使用回数	農薬の種類
アルバリン顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	4回以内(定植時の土壌湿和は1回以内、定植後の株元散布は1回以内、散布は2回以内) ※ジノテフランを含む農薬の総使用回数	ジノテフラン水溶剤
スタークル顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
ホクコースタークル顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
三井東庄アルバリン顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
クミアイコルト顆粒水和剤	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※ピリフルキナゾンを含む農薬の総使用回数	ピリフルキナゾン水和剤
コルト顆粒水和剤	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アフーム乳剤	2,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※エマメクテン安息香酸を含む農薬の総使用回数	エマメクテン安息香酸塩乳剤
スピノエース顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※スピノサドを含む農薬の総使用回数	スピノサド水和剤
日産スピノエース顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
クミアイスピノエース顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			

○まくわうり

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	本剤の使用回数	総使用回数	農薬の種類
アルバリン顆粒水溶剤	3,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※ジノテフランを含む農薬の総使用回数	ジノテフラン水溶剤
スタークル顆粒水溶剤	3,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a	2回以内		
ホクコースタークル顆粒水溶剤	3,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a	2回以内		
三井東庄アルバリン顆粒水溶剤	3,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a	2回以内		
日産エルサン乳剤	1,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a	4回以内	4回以内 ※P A Pを含む農薬の総使用回数	P A P乳剤
ホクコーエルサン乳剤	1,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a	4回以内		
日農エルサン乳剤	1,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a	4回以内		
モスピラン顆粒水溶剤	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※アセタミプリドを含む農薬の総使用回数	アセタミプリド水溶剤
日農モスピラン顆粒水溶剤	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内		

○しろうり

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	本剤の使用回数	総使用回数	農薬の種類
日産エルサン乳剤	1,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※P A Pを含む農薬の総使用回数	P A P乳剤
ホクコーエルサン乳剤	1,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a			
日農エルサン乳剤	1,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a			
クミアイコルト顆粒水和剤	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※ピリフルキナゾンを含む農薬の総使用回数	ピリフルキナゾン水和剤
コルト顆粒水和剤	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
マラソン粉剤 3	3kg/10a	散布	収穫前日まで	—	3回以内	3回以内 ※マラソンを含む農薬の総使用回数	マラソン粉剤

【使用農薬リスト】

○さやいんげん

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	本剤の使用回数	総使用回数	農薬の種類
アルバリン顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	3回以内 (株元散布は1回以内、散布は2回以内) ※ジノテフランを含む農薬の総使用回数	ジノテフラン水溶剤
スタークル顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
ホクコースタークル顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
三井東圧アルバリン顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
日産エルサン乳剤	1,000倍	散布	収穫7日前まで	100～300L/10a	1回以内	1回以内 ※P A Pを含む農薬の総使用回数	P A P乳剤
ホクコーエルサン乳剤	1,000倍	散布	収穫7日前まで	100～300L/10a			
日農エルサン乳剤	1,000倍	散布	収穫7日前まで	100～300L/10a			
モスピラン顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※アセタミプリドを含む農薬の総使用回数	アセタミプリド水溶剤
日農モスピラン顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アクトラ顆粒水溶剤	3000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※チアメトキシムを含む農薬の総使用回数	チアメトキシム水溶剤
クミアイコルト顆粒水和剤	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※ピリフルキナゾンを含む農薬の総使用回数	ピリフルキナゾン水和剤
コルト顆粒水和剤	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
マラソン粉剤 3	3kg/10a	散布	収穫 7 日前まで	—	3回以内	3回以内 ※マラソンを含む農薬の総使用回数	マラソン粉剤
トレボン乳剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※エトフェンブロックスを含む農薬の総使用回数	エトフェンブロックス乳剤
クミイトレボン乳剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
サンケイトレボン乳剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アフーム乳剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※エマメクチン安息香酸を含む農薬の総使用回数	エマメクチン安息香酸塩乳剤
スピノエース顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※スピノサドを含む農薬の総使用回数	スピノサド水和剤
日産スピノエース顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
クミアイスピノエース顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
ブレオフロアブル	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※ピリダリルを含む農薬の総使用回数	ピリダリル水和剤
ディアナ S C	2,500倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※スピネトラムを含む農薬の総使用回数	スピネトラム水和剤

○豆類(未成熟)

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	本剤の使用回数	総使用回数	農薬の種類
一農マラソン乳剤	1,000倍	散布	収穫7日前まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※マラソンを含む農薬の総使用回数	マラソン乳剤
サンケイマラソン乳剤	1,000倍	散布	収穫7日前まで	100～300L/10a			

※豆類（未成熟）は、さやいんげんを含みます。

○豆類(未成熟、ただし、えだまめを除く)

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	本剤の使用回数	総使用回数	農薬の種類
ダントツ水溶剤	2,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※クロチアニジンを含む農薬の総使用回数	クロチアニジン水溶剤
協友ダントツ水溶剤	2,000倍	散布	収穫3日前まで	100～300L/10a			
グレーシア乳剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※フルキサメタミドを含む農薬の総使用回数	フルキサメタミド乳剤

○豆類(未成熟、ただし、未成熟そらまめを除く)

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	本剤の使用回数	総使用回数	農薬の種類
アドマイヤー顆粒水和剤	10,000倍	散布	収穫前日まで (ただし、露地栽培 については開花期 終了後)	100～300L/10a	2回以内	3回以内(定植時及びは種時の土壌混和は合計1回 以内、散布は2回以内) ※イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数	イミダクロプリド水和剤
クミアイアドマイヤー顆粒水和剤	10,000倍	散布	収穫前日まで (ただし、露地栽培 については開花期 終了後)	100～300L/10a			

○豆類(未成熟、ただし、えだまめ、さやえんどうを除く)

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	本剤の使用回数	総使用回数	農薬の種類
アニキ乳剤	2000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※レビメクチンを含む農薬の総使用回数	レビメクチン乳剤

【使用農薬リスト】

〇ししとう

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	本剤の使用回数	総使用回数	農薬の種類
アクタラ顆粒水溶剤	3,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	4回以内 (定植時の植穴処理は1回以内、散布は3回以内) ※チアメトキサムを含む農薬の総使用回数	チアメトキサム水溶剤
スピノエース顆粒水和剤	20,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※スピノサドを含む農薬の総使用回数	スピノサド水和剤
日産スピノエース顆粒水和剤	20,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
クミアイスピノエース顆粒水和剤	20,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
明治ファインセーブフロアブル	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※フロメトキンを含む農薬の総使用回数	フロメトキン水和剤
ファインセーブフロアブル	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アベンジャーフロアブル	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			

〇とうがらし類

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	本剤の使用回数	総使用回数	農薬の種類
ダントツ水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※クロチアニジンを含む農薬の総使用回数	クロチアニジン水溶剤
協友ダントツ水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アルバリン顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	4回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、定植後の株元散布は1回以内、散布は2回以内) ※ジノテフランを含む農薬の総使用回数	ジノテフラン水溶剤
スタークル顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
ホクコースタークル顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
三井東圧アルバリン顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アフーム乳剤	2,000倍	散布	収穫7日前まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※エマメクテンを含む農薬の総使用回数	エマメクテン安息香酸塩乳剤
アドマイヤー顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫前日まで(ただし、露地栽培については開花期終了後)	100～300L/10a	2回以内	3回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内) ※イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数	イミダクロプリド水和剤
クミアイアドマイヤー顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫前日まで(ただし、露地栽培については開花期終了後)	100～300L/10a			
ブレオフロアブル	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※ピリダリルを含む農薬の総使用回数	ピリダリル水和剤
アニキ乳剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※レビメクテンを含む農薬の総使用回数	レビメクテン乳剤
ディアナSC	2,500倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※スピネトラムを含む農薬の総使用回数	スピネトラム水和剤

※とうがらし類には、甘長とうがらし、ししとう、トウガラシ、ハバネロ、ピカンテを含む。

〇とうがらし類（ししとうを除く）

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	本剤の使用回数	総使用回数	農薬の種類
アクタラ顆粒水溶剤	3,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	4回以内 (定植時の植穴処理は1回以内、散布は3回以内) ※チアメトキサムを含む農薬の総使用回数	チアメトキサム水溶剤

〇とうがらし類（甘長とうがらしを除く）

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	本剤の使用回数	総使用回数	農薬の種類
クミアイコルト顆粒水和剤	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※ピリフルキナゾンを含む農薬の総使用回数	ピリフルキナゾン水和剤
コルト顆粒水和剤	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			

○甘長とうがらし

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	本剤の使用回数	総使用回数	農薬の種類
スピノエース顆粒水和剤	20,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※スピノサドを含む農薬の総使用回数	スピノサド水和剤
日産スピノエース顆粒水和剤	20,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
クミアイスピノエース顆粒水和剤	20,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
コルト顆粒水和剤	4000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※ピリフルキナゾンを含む農薬の総使用回数	ピリフルキナゾン水和剤
クミアイコルト顆粒水和剤	4000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			

【使用農薬リスト】

○ピーマン

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	本剤の使用回数	総使用回数	農薬の種類
アルバリン顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	3回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計2回以内) ※シノテフランを含む農薬の総使用回数	シノテフラン水溶剤
スタークル顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
ホクコースタークル顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
三井東庄アルバリン顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
モスピラン顆粒水溶剤	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	3回以内(粒剤の定植時までの処理は1回以内、散布、くん煙及び定植後の株元散布は合計2回以内) ※アセタミプリドを含む農薬の総使用回数	
日農モスピラン顆粒水溶剤	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
ダントツ水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	3回以内(定植時までの処理は1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計2回以内) ※クロチアニジンを含む農薬の総使用回数	クロチアニジン水溶剤
協友ダントツ水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アグロスリン水和剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	5回以内	5回以内 ※シベルメトリンを含む農薬の総使用回数	シベルメトリン水和剤
クミアイアグロスリン水和剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
日農アグロスリン水和剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アクタラ顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	4回以内(定植時までの処理は1回以内、散布は3回以内)※チアメトキサムを含む農薬の総使用回数	チアメトキサム水溶剤
クミアイコルト顆粒水和剤	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※ピリフルキナゾを含む農薬の総使用回数	ピリフルキナゾ水和剤
コルト顆粒水和剤	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
一農マラソン乳剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	5回以内	5回以内 ※マラソンを含む農薬の総使用回数	マラソン乳剤
サンケイマラソン乳剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
マラソン粉剤 3	3kg/10a	散布	収穫前日まで	—	5回以内	5回以内 ※マラソンを含む農薬の総使用回数	マラソン粉剤
トレボン乳剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※エトフェンブロックスを含む農薬の総使用回数	エトフェンブロックス乳剤
クミイトレボン乳剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
サンケイトレボン乳剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アフーム乳剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※エマメクテン安息香酸を含む農薬の総使用回数	エマメクテン安息香酸塩乳剤
スピノエース顆粒水和剤	2,500倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※スピノサドを含む農薬の総使用回数	スピノサド水和剤
日産スピノエース顆粒水和剤	2,500倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
クミアイスピノエース顆粒水和剤	2,500倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
ブレオフロアブル	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※ピリダリルを含む農薬の総使用回数	ピリダリル水和剤
アニキ乳剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※レビメクテンを含む農薬の総使用回数	レビメクテン乳剤
ディアナ S C	2,500倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※スピネトラムを含む農薬の総使用回数	スピネトラム水和剤
明治ファインセーフフロアブル	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※フロメトキンを含む農薬の総使用回数	フロメトキン水和剤
ファインセーフフロアブル	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アベンジャーフロアブル	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			

○ピーマン（施設栽培）

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	本剤の使用回数	総使用回数	農薬の種類
アドマイヤーフロアブル	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	3回以内(定植時までの処理は1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計2回以内) ※イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数	イミダクロプリド水和剤
クミアイアドマイヤーフロアブル	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アドマイヤー水和剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	3回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内) ※イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数	イミダクロプリド水和剤
クミアイアドマイヤー水和剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アドマイヤー顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	3回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内) ※イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数	イミダクロプリド水和剤
クミアイアドマイヤー顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			

○ピーマン及びとうがらし類

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	本剤の使用回数	総使用回数	農薬の種類
グレースシア乳剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※フルキサメタミドを含む農薬の総使用回数	フルキサメタミド乳剤

【使用農薬リスト】

オトマト

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	本剤の使用回数	総使用回数	農薬の種類
アルバリン顆粒水溶液	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	5回以内(増土混和及び灌注は合計1回以内、育苗期の株元散布は1回以内、定植時の土壌混和は1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計2回以内) ※ジノテフランを含む農薬の総使用回数	ジノテフラン水溶液
スタークル顆粒水溶液	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
ホクコースタークル顆粒水溶液	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
三井東圧アルバリン顆粒水溶液	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
モスピラン顆粒水溶液	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	4回以内(粒剤の定植時までの処理は1回以内、散布、くん煙及び定植後の株元散布は合計3回以内) ※アセタミプリドを含む農薬の総使用回数	アセタミプリド水溶液
日農モスピラン顆粒水溶液	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アドマイヤーフロアブル	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	3回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内) ※イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数	イミダクロプリド水和剤
クミアイアドマイヤーフロアブル	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アドマイヤー水和剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	3回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内) ※イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数	イミダクロプリド水和剤
クミアイアドマイヤー水和剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内		
アドマイヤー顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	3回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内) ※イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数	イミダクロプリド水和剤
クミアイアドマイヤー顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内		
ダントツ水溶液	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	4回以内(育苗期の株元処理及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計3回以内) ※クロチアニジンを含む農薬の総使用回数	クロチアニジン水溶液
協友ダントツ水溶液	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アグロスリン水和剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	5回以内	5回以内 ※シベルメトリンを含む農薬の総使用回数	シベルメトリン水和剤
クミアイアグロスリン水和剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
日農アグロスリン水和剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アクタラ顆粒水溶液	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	4回以内(定植時までの処理は1回以内、散布は3回以内) ※チアメトキサムを含む農薬の総使用回数	チアメトキサム水溶液
テルスターフロアブル	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※ピフェントリンを含む農薬の総使用回数	ピフェントリン水和剤
I S Kテルスターフロアブル	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
クミアイコルト顆粒水和剤	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※ピリフルキナゾンを含む農薬の総使用回数	ピリフルキナゾン水和剤
コルト顆粒水和剤	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
一農マラソン乳剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	5回以内	5回以内 ※マラソンを含む農薬の総使用回数	マラソン乳剤
サンケイマラソン乳剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
マラソン粉剤 3	3kg/10a	散布	収穫前日まで	—	5回以内	5回以内 ※マラソンを含む農薬の総使用回数	マラソン粉剤

トレボン乳剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※エトフェンブロックを含む農薬の総使用回数	エトフェンブロックス乳剤
クミイトレボン乳剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
サンケイトレボン乳剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アフーム乳剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	5回以内	5回以内 ※エマメクテン安息香酸を含む農薬の総使用回数	エマメクテン安息香酸塩乳剤
スピノエース顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※スピノサド安息香酸を含む農薬の総使用回数	スピノサド水和剤
日産スピノエース顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
クミアイスピノエース顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
ブレオフロアブル	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※ピリタリルを含む農薬の総使用回数	ピリタリル水和剤
アニキ乳剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※レビメクテンを含む農薬の総使用回数	レビメクテン乳剤
ディアナSC	2,500倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※スピネトラムを含む農薬の総使用回数	スピネトラム水和剤
明治ファインセーブフロアブル	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※フロメトキンを含む農薬の総使用回数	フロメトキン水和剤
ファインセーブフロアブル	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アベンジャーフロアブル	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
グレーシア乳剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※フルキサメタミドを含む農薬の総使用回数	フルキサメタミド乳剤

○ミニトマト

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	本剤の使用回数	総使用回数	農薬の種類
アルバリン顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	5回以内(培土混和及び灌注は合計1回以内、育苗期の株元散布は1回以内、定植時の土壌混和は1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計2回以内) ※シノデフランを含む農薬の総使用回数	シノデフラン水溶剤
スタークル顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
ホクコースタークル顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
三井東圧アルバリン顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
モスピラン顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	4回以内(粒剤の定植時までの処理は1回以内、散布、くん煙及び定植後の株元散布は合計3回以内) ※アセタミプリドを含む農薬の総使用回数	アセタミプリド水溶剤
日農モスピラン顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アドマイヤーフロアブル	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	3回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内) ※イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数	イミダクロプリド水和剤
クミアイアドマイヤーフロアブル	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アドマイヤー顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	3回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内) ※イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数	イミダクロプリド水和剤
クミアイアドマイヤー顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
ダントツ水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	4回以内(育苗期の株元処理及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計3回以内) ※クロチアニジンを含む農薬の総使用回数	クロチアニジン水溶剤
協友ダントツ水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アグロスリン水和剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※シベルメトリンを含む農薬の総使用回数	シベルメトリン水和剤
クミアイアグロスリン水和剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
日農アグロスリン水和剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アクタラ顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	3回以内(粒剤の処理は1回以内、散布は2回以内) ※チアメトキサムを含む農薬の総使用回数	チアメトキサム水溶剤
テルスターフロアブル	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※ピフェントリンを含む農薬の総使用回数	ピフェントリン水和剤
I S Kテルスターフロアブル	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
クミアイコルト顆粒水和剤	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※ピフェントリンを含む農薬の総使用回数	ピリフルキナゾン水和剤
コルト顆粒水和剤	4,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アフーム乳剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	5回以内	5回以内 ※エマメクチン安息香酸を含む農薬の総使用回数	エマメクチン安息香酸塩乳剤
スピノエース顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※スピノサドを含む農薬の総使用回数	スピノサド水和剤
日産スピノエース顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
クミアイスピノエース顆粒水和剤	5,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
ブレオフロアブル	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※ピリダリルを含む農薬の総使用回数	ピリダリル水和剤
アニキ乳剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※レビメクチンを含む農薬の総使用回数	レビメクチン乳剤
ディアナ S C	2,500倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※スピネトラムを含む農薬の総使用回数	スピネトラム水和剤

明治ファインセーブフロアブル	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	3回以内	3回以内 ※フロメトキンを含む農薬の総使用回数	フロメトキン水和剤
ファインセーブフロアブル	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
アベンジャーフロアブル	1,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a			
グレーシア乳剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※フルキサメタミドを含む農薬の総使用回数	フルキサメタミド乳剤

【使用農薬リスト】

○パッションフルーツ

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	本剤の使用回数	総使用回数	農薬の種類
モスピラン顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫30日前まで	200～700L/10a	2回以内	2回以内 ※アセタミプリドを含む農薬の総使用回数	アセタミプリド水溶剤
日農モスピラン顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫30日前まで	200～700L/10a			
アドマイヤー顆粒水和剤	10,000倍	散布	収穫7日前まで	200～700L/10a	2回以内	2回以内 ※イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数	イミダクロプリド水和剤
クミアイアドマイヤー顆粒水和剤	10,000倍	散布	収穫7日前まで	200～700L/10a			

○ピタヤ（ドラゴンフルーツ）

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	本剤の使用回数	総使用回数	農薬の種類
アドマイヤーフロアブル	2,000倍	散布	収穫7日前まで	100～300L/10a	2回以内	2回以内 ※イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数	イミダクロプリド水和剤
クミアイアドマイヤーフロアブル	2,000倍	散布	収穫7日前まで	100～300L/10a			

○パパイヤ

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	本剤の使用回数	総使用回数	農薬の種類
ダントツ水溶剤	2,000倍	散布	収穫3日前まで	200～700L/10a	3回以内	3回以内 ※クロチアニジンを含む農薬の総使用回数	クロチアニジン水溶剤
協友ダントツ水溶剤	2,000倍	散布	収穫3日前まで	200～700L/10a			

○ゲアハ

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	本剤の使用回数	総使用回数	農薬の種類
アクタラ顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫7日前まで	200～700L/10a	2回以内	2回以内 ※チアメトキサムを含む農薬の総使用回数	チアメトキサム水溶剤

〇すもも

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	本剤の使用回数	総使用回数	農薬の種類
モスピラン顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	200～700L/10a	3回以内	3回以内 ※アセタミプリドを含む農薬の総使用回数	アセタミプリド水溶剤
日農モスピラン顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	200～700L/10a			
アドマイヤー水和剤	2,000倍	散布	収穫21日前まで (ただし、露地栽培については発芽期から開花期を除く)	200～700L/10a	2回以内	2回以内 ※イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数	イミダクロプリド水和剤
クミアイアドマイヤー水和剤	2,000倍	散布	収穫21日前まで (ただし、露地栽培については発芽期から開花期を除く)	200～700L/10a			
アドマイヤー顆粒水和剤	10,000倍	散布	収穫21日前まで (ただし、露地栽培については発芽期から開花期を除く)	200～700L/10a	2回以内	2回以内 ※イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数	イミダクロプリド水和剤
クミアイアドマイヤー顆粒水和剤	10,000倍	散布	収穫21日前まで (ただし、露地栽培については発芽期から開花期を除く)	200～700L/10a			
ダントツ水溶剤	2,000倍	散布	収穫3日前まで	200～700L/10a	3回以内	3回以内 ※クロチアニジンを含む農薬の総使用回数	クロチアニジン水溶剤
協友ダントツ水溶剤	2,000倍	散布	収穫3日前まで	200～700L/10a			
アグロスリン水和剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	200～700L/10a	2回以内	2回以内 ※シベルメトリンを含む農薬の総使用回数	シベルメトリン水和剤
クミアイアグロスリン水和剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	200～700L/10a			
日農アグロスリン水和剤	1,000倍	散布	収穫前日まで	200～700L/10a			
日曹スカウトフロアブル	2,000倍	散布	収穫前日まで	200～700L/10a	3回以内	3回以内 ※トラロメトリンを含む農薬の総使用回数	トラロメトリン水和剤
日農ハチハチフロアブル	2,000倍	散布	収穫14日前まで	200～700L/10a	2回以内	2回以内 ※トルフェンピラドを含む農薬の総使用回数	トルフェンピラド水和剤
ハチハチフロアブル	2,000倍	散布	収穫14日前まで	200～700L/10a			

○小粒核果類

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	本剤の使用回数	総使用回数	農薬の種類
アルバリン顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	200～700L/10a	3回以内	3回以内 ※イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数	ジノテフラン水溶剤
スタークル顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	200～700L/10a			
三井東庄アルバリン顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	200～700L/10a			
ホクコースタークル顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	200～700L/10a			
テルスターフロアブル	3,000倍	散布	収穫前日まで	200～700L/10a	2回以内	2回以内 ※ピフェントリンを含む農薬の総使用回数	ピフェントリン水和剤
I S Kテルスターフロアブル	3,000倍	散布	収穫前日まで	200～700L/10a			
コルト顆粒水和剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	200～700L/10a	3回以内	3回以内 ※ピリフルキナゾンを含む農薬の総使用回数	ピリフルキナゾン水和剤
クミアイコルト顆粒水和剤	2,000倍	散布	収穫前日まで	200～700L/10a			

※小粒核果類は、すもも(プラム、ブルーベリー)を含む。

○小粒核果類（うめを除く）

農薬名	希釈倍率	使用方法	使用時期	散布量	本剤の使用回数	総使用回数	農薬の種類
オリオン水和剤 40	1,000倍	散布	収穫7日前まで	200～700L/10a	3回以内	3回以内 ※アラニカルブを含む農薬の総使用回数	アラニカルブ水和剤
アクタラ顆粒水溶剤	2,000倍	散布	収穫7日前まで	200～700L/10a	2回以内	2回以内 ※チアメトキサムを含む農薬の総使用回数	チアメトキサム水溶剤